

【高知県初！】

デジタル技術を活用した屋内ドラム缶サバイバルゲームフィールドを開設！ 観光振興、地域活性のための新たなアクティビティ施設

<https://ewc.rasis-soft.co.jp/>

エキサイティングスポーツフィールド・ホワイトクロー「E.W.C」(運営会社：レイシスホワイトクロー株式会社 本社：大阪市北区、代表取締役：小野逸二)は、6月21日に高知県の町にて、デジタル技術を活用した本格的屋内ドラム缶サバイバルゲームフィールドの運営を開始致しました。

レイシスホワイトクロー株式会社は、ソフトウェア開発を通じてお客様や地域の課題解決に取り組んでおり、主にスマホアプリを用いて日本初・業界初の製品、サービスづくりを積極的に展開しています。この度、これまで培ったIT技術を駆使した屋内サバイバルゲームフィールド「E.W.C」を開設しました。

【E.W.C 開設の想い】

弊社は、以下のような想いから「E.W.C」を開設する運びとなりました。

- ①人口減少や少子高齢化が進む高知県内で、新しい体験型アクティビティ施設を作り、高知県が取り組む観光振興や観光客誘致に貢献したい。
また、高知市内からの交通アクセスが良い「いの町エリア」を活性化したい。
- ②年間降水量が多い高知県内で、雨天時のレジャーの受け皿として屋内スポーツ施設を作りたい。
- ③子供の遊び場が少ないと言われる高知県で、子供から大人まで楽しめる場所を増やしたい。
- ④サバイバルゲームを通じて、企業や学生向け研修の機会を提供したい。
※サバイバルゲームは、変化が激しいビジネス環境で成果を出すためのフレームワーク「OODA ループ」を体感しながら学べるアクティビティとして注目されています。

【E.W.C 施設の特徴】

エキサイティングスポーツフィールド・ホワイトクロー「E.W.C」には以下の特徴があります。

- ①高知県内初。天候に左右されない屋内サバイバルゲームフィールドです。
日没後もサバイバルゲームを楽しむことができます。平日18～21時は、仕事終わりなどにふらっと気軽に立ち寄れる「ちょいサバ」を実施中。
- ②会場1階は、多数のドラム缶が配置された、資材倉庫での戦闘をイメージしたサバイバルゲームフィールドです。会場2階には、安全なスポンジ製ソフト弾を使用するナーフスポーツエリアがあり、親子でゲームを楽しむことができます。 ※年齢制限6歳以上
- ③サバイバルゲームで使用する備品(銃、ゴーグルなど)はレンタル可能。お客様は手ぶらで来場することができます。またエアコンや更衣室、シャワー室も完備しています。
- ④先進的なデジタル技術を活用。専用のスマホアプリを用いたQRコードでの入退店受付や、RFIDタグを利用してフィールドへの入場管理を行います。また場内では、ゲーム結果や個別ランキングが表示され、ゲーム状況をリアルタイムで確認できます。さらにスマホアプリやPCから自身の参加戦歴を閲覧可能。従来のスマホゲームでの世界感をリアルフィールドで実現しました。

⑤四国初となる UAB ジム公認フィールドがあります (UAB=スポーツ競技化したサバイバルゲーム)。将来的には、UAB 公認フィールドの認定を獲得し、UAB 大会を開催して高知県外からの顧客誘致、関係人口の増加を目指します。



【店舗、運営会社概要】

店舗名：エキサイティングスポーツフィールド・ホワイトクロー「E.W.C」



<https://ewc.rasis-soft.co.jp/>

開 場：2024 年 6 月 21 日

所在地：〒781-2106 高知県吾川郡いの町駅南町 1415-1

※高知市中心部から車で 20 分程度。駐車場 30 台完備。

運 営：レイシスホワイトクロー株式会社

代表者：代表取締役 小野 逸二

【本リリースに関するお問い合わせ先】

エキサイティングスポーツフィールド・ホワイトクロー「E.W.C」

担当：マネージャー 大坪 将人

E-mail：otsubo@rasis-soft.co.jp

TEL：088-802-8154

【SNS】



https://x.com/EWC_White_crow



<https://www.instagram.com/e.w.c.whitecrow>